

平成18年12月期 第4四半期に係る四半期財務・業績の概況（連結）

（決算期変更による14ヶ月決算のうちの12ヶ月の数値であります。）

平成18年12月25日

会社名 株式会社フォーサイド・ドット・コム

（JASDAQ・コード番号：2330）

（URL <http://www.for-side.com/>）

代表者役職氏名 代表取締役 安嶋 幸直

問合せ先 責任者役職氏名 常務取締役経営管理本部長兼CFO 川崎 雅嗣 TEL：（03）5339-5211

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
法人税等の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
連結範囲・持分法の移動状況
連結（新規）5社（除外）3社 持分法（新規）2社（除外）1社
（うち2組合） （うち2組合）

2. 平成18年12月期第4四半期財務・業績の概況（平成17年11月1日～平成18年10月31日）

（注）本四半期決算短信の数値は未監査です。

（1）経営成績（連結）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年12月期第4四半期	63,325	52.7	6,499	344.0	6,537	306.4	△29,324	—
17年10月期	41,469	360.3	1,464	△15.3	1,608	△1.7	△9,735	—

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
18年12月期第4四半期	△12,338	54	—	—
17年10月期	△5,344	43	—	—

（注）①売上高（又はこれに相当する事項）は、当該四半期までの累計であります。

②売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。

③平成18年12月期第4四半期及び平成17年10月期の潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益は、当期純損失を計上しているため、記載しておりません。

④平成18年12月期は決算期変更により平成17年11月1日から平成18年12月31日までの14ヶ月となっております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

上記経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等につきましては、3頁の添付資料をご参照ください。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年12月期第4四半期	130,572	47,947	33.7	20,174	39
17年10月期	153,622	70,321	45.8	29,588	65

(注) ①平成18年12月期は決算期変更により平成17年11月1日から平成18年12月31日までの14ヶ月となっております。

②平成17年10月期の数値につきましては、従来の「株主資本」を「純資産」の欄に、「株主資本比率」を「自己資本比率」の欄に、「1株当たり株主資本」を「1株当たり純資産」の欄に記載しております。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

上記財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等につきましては、4頁の添付資料をご参照ください。

[参考]

平成18年12月期通期業績予想（平成17年11月1日～平成18年12月31日）

平成18年12月期通期連結業績予想（14ヶ月）につきましては、子会社の動向等不確定な要因があることから進捗を十分に鑑み、業績が明らかになり次第開示させていただきます。

1. 定性的情報

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

(1) 当第4四半期連結会計期間の概況（自平成17年11月1日至平成18年10月31日）

当第4四半期におけるわが国の経済は、原油高や金利上昇懸念等の不安定要素はありましたが、堅調な設備投資や輸出および内需の増加により企業収益は引続き改善しており、雇用情勢の好転や所得水準の緩やかな増加を受け、個人消費も堅調に推移するなど、景気は穏やかな拡大基調にあるとみられます。

一方、当社を取り巻く事業環境と致しましては、国内における携帯電話加入者数が、平成17年10月末時点で8,936万人であったものが、平成18年10月末時点では9,407万人（前年同月比5.3%増）と堅調に推移する中、第3世代携帯電話（3G）の加入者数は、平成17年10月末現在の3,932万人から、平成18年10月末現在で5,888万人（前年同月比49.7%増）と、ユーザーの6割以上まで普及が進んでおります。（出所：社団法人電気通信事業者協会）

このような状況の中、当社は激変するモバイル市場にいち早く対応するため、第2四半期（平成18年12月期中間）において国内外グループ全体で2G事業からの撤退を決定し大胆な事業整理を行っております。また、通信速度の更なる向上により需要が期待される音楽や映像コンテンツの企画・制作・獲得に注力すると同時に、コスト削減を推し進めて参りました。

このような事業環境の中で、当第4四半期連結会計期間の業績と致しまして売上高は63,325,663千円（前年同期比52.7%増）、営業利益は6,499,970千円（前年同期比344.0%増）、経常利益は6,537,774千円（前年同期比306.4%増）を達成することができましたが、一方で、第2四半期（平成18年12月期中間）に2G事業の撤退に伴う事業整理損20,817,977千円及び平成18年10月13日付けの日本公認会計士協会による「消費者金融会社等の利息返還請求による損失に係る引当金の計上に関する監査上の取扱い」の公表内容に基づき当第4四半期会計期間末において、利息返還損失引当金繰入額14,856,843千円を特別損失に計上したことにより、純損失は29,324,414千円（前年同期9,735,434千円の純損失）となりました。

(2) 業績の概況

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

① コンテンツ事業

国内コンテンツ事業につきましては、2G向けコンテンツから新たな高収益源となる3G向けコンテンツへの積極的な移行を推し進め、不採算サイトの廃止等により運営費用の削減を図って参りました。海外コンテンツ事業につきましては、欧州子会社を統括するiTouch Holdings, Ltd.の下で欧州エリアの事業拡大、経営効率化を図りました。事業全体で売上高は大幅に増加致しましたが、3Gコンテンツの原価が上がったこと等により営業利益は減少致しました。これらの結果、売上高は33,939,042千円（前年同期比31.2%増）となり、営業利益は362,456千円（前年同期比47.3%減）となりました。

② マスターライセンス事業

エンターテインメント性の高い音楽やドラマ等のコンテンツを開発し、テレビ番組として放送することで、コンテンツホルダーとしてのフォーサイド・ブランドの強化に引続き注力して参りました。また、当セグメントの主要事業である興行事業についてはイベント等を順調に開催したものの、事業全体で売上高・営業利益は減少致しました。その結果、売上高は14,274,785千円（前年同期比8.5%減）となり、営業利益は377,432千円（前年同期比77.3%減）となりました。

③ 金融事業

当社と連結子会社である株式会社キャスコのノウハウを活用し、事業者ローン・家賃保証ビジネスなどの事業拡大や営業支援による販売強化、資金調達コストの削減、不採算店舗の統廃合を推し進めて参りました。また、モバイルコンテンツプロバイダーとしての当社グループの経験を活かし、将来成長が期待出来るサービスの企画・調査を引続き行って参りました。この結果、売上高は15,113,064千円、営業利益は6,906,747千円となりました。なお、平成18年10月13日付けの日本公認会計士協会による「消費者金融会社等の利息返還請求による損失に係る引当金の計上に関する監査上の取扱い」の公表内容に基づき利息返還損失引当金を改めて算出し利息返還損失引当金繰入額14,856,843千円を特別損失として計上しております。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

① 日本

連結子会社である株式会社オン・ザ・ライン及び株式会社キャスコの順調な業績により、日本における売上高・営業利益共に大きく増加致しました。この結果、売上高は30,961,595千円（前年同期比65.4%増）となり、営業利益は7,403,937千円（前年同期比265.0%増）となりました。

② 北中南米

コンテンツ販売チャネルの拡大を行ったことにより売上高は順調に推移致しましたが、新規販売チャネルの開始に伴い広告宣伝費等の初期費用が発生致しました。この結果、売上高は6,692,718千円（前年同期比9.5%増）となり、営業利益は△426,818千円（前年同期営業利益△377,547千円）となりました。

③ 欧州

主要拠点の様々な環境変化に対応し、販売チャネルの変更等事業モデルの見直しに着手するとともに、各社の広告宣伝費や関連コストの削減により大幅な利益率の改善を実現致しました。この結果、売上高は19,932,042千円（前年同期比47.2%増）となり、営業利益は1,468,768千円（前年同期比106.8%増）となりました。

④ アジア

第2四半期（平成18年12月期中間）に実施した大幅な既存事業の整理・再構築を実施したことにより、売上高・営業利益共に低下致しました。この結果、売上高は357,087千円（前年同期比78.9%減）となり、営業利益は△197,972千円（前年同期営業利益△17,456千円）となりました。

⑤ その他

事業エリアの拡大によって売上高の著しい伸びを達成致しました。市場の競争激化等による環境の変化はあったものの、事業モデルの変更及び効率的な広告宣伝を行い販管費の見直しを図りました。この結果、売上高は5,400,115千円（前年同期比151.6%増）、営業利益は252,741千円（前年同期比23.8%増）となりました。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

<資産、負債及び資本の状況>

当四半期連結会計期間末における資産、負債及び資本の状況のうち前連結会計年度末と比較し変動がある項目は主に以下のとおりであります。

総資産の状況は前年同期末と比較し23,050,591千円減の130,572,324千円となりました。主な要因と致しましては、第2四半期（平成18年12月期中間）に2G事業の撤退に伴う事業整理損を計上した事が挙げられます。負債の状況は前年同期末と比較し7,792,019千円増の82,624,843千円となりました。主な要因と致しましては、平成18年10月13日付けの日本公認会計士協会による「消費者金融会社等の利息返還請求による損失に係る引当金の計上に関する監査上の取扱い」の公表内容に基づき固定負債に利息返還損失引当金14,856,843千円を計上した事が挙げられます。資本の状況は利益剰余金が19,729,129千円減の△29,878,252千円となりました。主な要因と致しましては、前記による事業整理損及び利息返還損失引当金を特別損失として計上したことが挙げられます。

2. 連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円・単位未満切捨)

科目	当第4四半期 連結会計期間末 (平成18年10月31日)		前連結会計年度末 (平成17年10月31日)		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金	12,897,419		21,588,314		△8,690,894	
2 売掛金	12,544,962		11,371,378		1,173,584	
3 たな卸資産	873,085		570,729		302,355	
4 コンテンツ資産	1,233,424		1,501,427		△268,003	
5 営業貸付金	55,512,280		55,461,903		50,377	
6 その他流動資産	5,119,457		4,029,556		1,089,900	
貸倒引当金	△2,418,739		△4,336,306		1,917,566	
流動資産合計	85,761,889	65.7	90,187,002	58.7	△4,425,113	△4.9
II 固定資産						
1 有形固定資産	1,560,883	1.2	1,554,910	1.0	5,973	0.4
2 無形固定資産						
(1) 商標権	7,754,828		7,277,539		477,289	
(2) のれん	30,380,834		—		—	
(3) 営業権	—		44,954,327		—	
(4) 連結調整勘定	—		1,897,473		—	
(5) その他	1,955,821		3,659,628		△1,703,807	
無形固定資産合計	40,091,484	30.7	57,789,968	37.6	△17,698,484	△30.6
3 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	530,097		962,433		△432,335	
(2) その他	2,735,311		3,230,071		△494,759	
貸倒引当金	△107,341		△101,471		△5,870	
投資その他の資産合計	3,158,067	2.4	4,091,033	2.7	△932,966	△22.8
固定資産合計	44,810,434	34.3	63,435,912	41.3	△18,625,477	△29.4
資産合計	130,572,324	100.0	153,622,915	100.0	△23,050,591	△15.0

科目	当第4四半期 連結会計期間末 (平成18年10月31日)		前連結会計年度末 (平成17年10月31日)		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減比 (%)
(負債の部)						
I 流動負債						
1 買掛金	9,669,174		9,801,902		△132,728	
2 短期借入金	25,585,719		33,871,335		△8,285,616	
3 1年以内償還予定 社債	300,000		400,000		△100,000	
4 未払金	723,016		1,226,606		△503,589	
5 賞与引当金	382,983		293,521		89,461	
6 未払費用	4,910,737		3,290,916		1,619,821	
7 その他流動負債	5,913,769		3,826,625		2,087,143	
流動負債合計	47,485,401	36.4	52,710,908	34.3	△5,225,507	△9.9
II 固定負債						
1 長期借入金	20,857,230		20,778,073		79,157	
2 社債	600,000		900,000		△300,000	
3 退職給付引当金	175,468		186,454		△10,985	
4 利息返還損失 引当金	12,673,810		—		—	
5 その他固定負債	832,932		257,338		575,543	
固定負債合計	35,139,441	26.9	22,121,916	14.4	13,017,525	58.8
負債合計	82,624,843	63.3	74,832,824	48.7	7,792,019	10.4

科目	当第4四半期 連結会計期間末 (平成18年10月31日)		前連結会計年度末 (平成17年10月31日)		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減比 (%)
少数株主持分						
少数株主持分	—	—	8,468,198	5.5	—	
(資本の部)						
I 資本金	—	—	39,561,857	25.8	—	
II 資本剰余金	—	—	39,562,902	25.8	—	
III 利益剰余金	—	—	△10,149,123	△6.6	—	
IV その他有価証券評価 差額金	—	—	△42,000	△0.0	—	
V 為替換算調整勘定	—	—	1,790,333	1.1	—	
VI 自己株式	—	—	△402,077	△0.3	—	
資本合計	—	—	70,321,892	45.8	—	
負債、少数株主持分及び 資本合計	—	—	153,622,915	100.0	—	

科目	当第4四半期 連結会計期間末 (平成18年10月31日)		前連結会計年度末 (平成17年10月31日)		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減比 (%)
(純資産の部)						
I 株主資本						
1 資本金	39,561,857		—		—	
2 資本剰余金	29,611,119		—		—	
3 利益剰余金	△29,878,252		—		—	
4 自己株式	△402,077		—		—	
株主資本合計	38,892,647	29.8	—		—	
II 評価・換算差額等						
1 その他有価証券 評価差額金	△73,770		—		—	
2 為替換算調整勘定	5,181,620		—		—	
評価・換算差額等合計	5,107,850	3.9	—		—	
III 少数株主持分	3,946,982	3.0	—		—	
純資産合計	47,947,480	36.7	—		—	
負債、純資産合計	130,572,324	100.0	—		—	

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：千円・単位未満切捨)

科目	当第4四半期 連結会計期間 (自平成17年11月1日 至平成18年10月31日)		前連結会計年度 (自平成16年11月1日 至平成17年10月31日)		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減比 (%)
I 売上高	63,325,663	100.0	41,469,975	100.0	21,855,688	52.7
II 売上原価	22,844,054	36.1	24,490,344	59.1	△1,646,290	△6.7
売上総利益	40,481,609	63.9	16,979,630	40.9	23,501,978	138.4
III 販売費及び一般管理費	33,981,639	53.7	15,515,623	37.4	18,466,015	119.0
営業利益	6,499,970	10.2	1,464,007	3.5	5,035,963	344.0
IV 営業外収益	793,625	1.3	514,161	1.2	279,464	54.4
V 営業外費用	755,821	1.2	369,533	0.8	386,287	104.5
経常利益	6,537,774	10.3	1,608,634	3.9	4,929,139	306.4
VI 特別利益	805,356	1.3	30,264	0.1	775,091	—
VII 特別損失	37,358,835	59.0	10,804,561	26.1	26,554,273	245.8
税金等調整前四半期 (当期)純利益又は税金等調整前四半期(当期)純損失(△)	△30,015,704	△47.4	△9,165,662	△22.1	△20,850,042	—
税金費用	2,467,623	3.9	765,633	1.9	1,701,990	222.3
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△3,158,913	△5.0	△195,861	△0.5	△2,963,052	—
四半期(当期)純利益又は四半期(当期)純損失(△)	△29,324,414	△46.3	△9,735,434	△23.5	△19,588,980	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

当第4四半期連結会計期間（自 平成17年11月1日 至 平成18年10月31日）

（単位：千円・単位未満切捨）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成17年10月31日 残高	39,561,857	39,562,902	△10,149,123	△402,077	68,573,558
当第4四半期変動額					
資本準備金減少差益取崩額	—	△9,595,285	9,595,285	—	—
剰余金の配当	—	△356,497	—	—	△356,497
四半期純利益又は四半期純損失 （△）	—	—	△29,324,414	—	△29,324,414
株主資本以外の項目の当第4四 半期連結会計期間中の変動額 （純額）	—	—	—	—	—
当第4四半期変動額合計	—	△9,951,783	△19,729,129	—	△29,680,912
平成18年10月31日 残高	39,561,857	29,611,119	△29,878,252	△402,077	38,892,647

当第4四半期連結会計期間（自 平成17年11月1日 至 平成18年10月31日）

（単位：千円・単位未満切捨）

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	評価・換算差額 等合計		
平成17年10月31日 残高	△42,000	1,790,333	1,748,333	8,468,198	78,790,090
当第4四半期変動額					
資本準備金減少差益取崩額	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	△356,497
四半期純利益又は四半期純損失 （△）	—	—	—	—	△29,324,414
株主資本以外の項目の当第4四半 期連結会計期間中の変動額 （純額）	△31,770	3,391,287	3,359,517	△4,521,216	△1,161,698
当第4四半期変動額合計	△31,770	3,391,287	3,359,517	△4,521,216	△30,842,611
平成18年10月31日 残高	△73,770	5,181,620	5,107,850	3,946,982	47,947,480

3. セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当第4四半期連結会計期間（自 平成17年11月1日 至 平成18年10月31日）

（単位：千円・単位未満切捨）

	コンテンツ事業	マスターライセンス事業	金融事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	33,938,852	14,273,747	15,113,064	63,325,663	—	63,325,663
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	190,164	1,037	—	1,227	△1,227	—
計	33,939,042	14,274,785	15,113,064	63,326,891	△1,227	63,325,663
営業費用	33,576,585	13,897,352	8,206,316	55,680,254	1,145,439	56,825,693
営業利益及び営業損失（△）	362,456	377,432	6,906,747	7,646,637	△1,146,666	6,499,970

（参考）前連結会計年度（自 平成16年11月1日 至 平成17年10月31日）

（単位：千円・単位未満切捨）

	コンテンツ事業	マスターライセンス事業	金融事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	25,872,839	15,597,135	—	41,469,975	—	41,469,975
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	25,872,839	15,597,135	—	41,469,975	—	41,469,975
営業費用	25,184,637	13,937,268	—	39,121,905	884,061	40,005,967
営業利益及び営業損失（△）	688,202	1,659,867	—	2,348,070	△884,061	1,464,007

（注）1. 事業区分の方法

事業の区分は、内部管理上採用している区分に基づき、市場及び事業形態を考慮して決定しております。

2. 各区分に属する主な事業内容は以下のとおりであります。

事業区分	事業内容
コンテンツ事業	モバイルコンテンツの企画・制作・配信、配信許諾、音源売却
マスターライセンス事業	DVD、物販事業、広告事業、興行その他
金融事業	個人ローン等の金融事業

(2) 所在地別セグメント情報

当第4四半期連結会計期間（自 平成17年11月1日 至 平成18年10月31日）

（単位：千円・単位未満切捨）

	日本	北中南米	欧州	アジア	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	30,960,913	6,692,718	19,932,042	339,872	5,400,115	63,325,663	—	63,325,663
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	682	—	—	17,214	—	17,896	△17,896	—
計	30,961,595	6,692,718	19,932,042	357,087	5,400,115	63,343,560	△17,896	63,325,663
営業費用	23,557,658	7,119,537	18,463,274	555,059	5,147,373	54,842,904	1,982,789	56,825,693
営業利益及び営業損失（△）	7,403,937	△426,818	1,468,768	△197,972	252,741	8,500,656	△2,000,685	6,499,970

（参考）前連結会計年度（自 平成16年11月1日 至 平成17年10月31日）

（単位：千円・単位未満切捨）

	日本	北中米	欧州	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	18,211,156	6,110,801	13,542,141	1,459,484	2,146,392	41,469,975	—	41,469,975
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	511,188	—	—	235,976	—	747,165	△747,165	—
計	18,722,344	6,110,801	13,542,141	1,695,460	2,146,392	42,217,140	△747,165	41,469,975
営業費用	16,693,948	6,488,349	12,832,060	1,712,916	1,942,270	39,669,545	336,422	40,005,967
営業利益及び営業損失（△）	2,028,396	△377,547	710,081	△17,456	204,121	2,547,594	△1,083,587	1,464,007

（注）1. 国又は地域は、地理的近接度によって区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

北中南米・・・米国、メキシコ、ブラジル

当中間連結会計期間において南米所在の子会社を取得したため、当中間連結会計期間よりセグメント名を北中南米と記載しております。

欧州・・・英国、ノルウェー、フランス、スウェーデン、デンマーク、オランダ、ベルギー、フィンランド
スペイン、ドイツ、アイルランド、ポルトガル、ルーマニア、ポーランド、スイス
オーストリア

アジア・・・韓国、香港

その他・・・アフリカ、オセアニア、ロシア

(3) 海外売上高

当第4四半期連結会計期間（自 平成17年11月1日 至 平成18年10月31日）

（単位：千円・単位未満切捨）

	北中南米	欧州	アジア	その他	計
I 海外売上高	6,692,718	19,932,042	339,872	5,400,115	32,364,749
II 連結売上高	—	—	—	—	63,325,663
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	10.6	31.5	0.5	8.5	51.1

（参考）前連結会計年度（自 平成16年11月1日 至 平成17年10月31日）

（単位：千円・単位未満切捨）

	北中米	欧州	アジア	その他	計
I 海外売上高	6,110,801	13,542,141	1,459,484	2,146,392	23,258,818
II 連結売上高	—	—	—	—	41,469,975
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	14.7	32.7	3.5	5.1	56.1

（注）1. 国又は地域は地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

北中南米・・・米国、メキシコ、ブラジル

当中間連結会計期間において南米所在の子会社を取得したため、当中間連結会計期間よりセグメント名を北中南米と記載しております。

欧州・・・英国、ノルウェー、フランス、スウェーデン、デンマーク、オランダ、ベルギー、スペイン、フィンランド、スペイン、ドイツ、アイルランド、ポルトガル、ルーマニア、ポーランド、スイス、オーストリア

アジア・・・韓国、香港

その他・・・アフリカ、オセアニア、ロシア

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

平成18年12月期 第4四半期財務・業績の概況（個別）

（決算期変更による14ヶ月決算のうちの12ヶ月の数値であります。）

平成18年12月25日

会社名 株式会社フォーサイド・ドット・コム

（JASDAQ・コード番号：2330）

（URL <http://www.for-side.com/>）

代表者役職 安嶋 幸直

問合せ先 責任者役職 常務取締役経営管理本部長兼CFO

川崎 雅嗣

TEL：（03）5339-5211

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
法人税等の経常基準等に一部簡便的な方法を採用しております。
- ② 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

2. 平成18年12月期第4四半期財務・業績の概況（平成17年11月1日～平成18年10月31日）

(1) 経営成績（個別）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年12月期第4四半期	2,786	△31.4	△2,331	—	△1,671	—	△34,550	—
17年10月期	4,059	△37.0	△544	—	△559	—	△11,018	—

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
18年12月期第4四半期	△14,537	37	—	—
17年10月期	△6,048	84	—	—

（注）①売上高（又はこれに相当する事項）は、当該四半期までの累計であります。

②売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。

③平成18年12月期第4四半期及び平成17年10月期の潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益は、当期純損失を計上しているため、記載しておりません。

④平成18年12月期は決算期変更により平成17年11月1日から平成18年12月31日までの14ヶ月となっております。

(2) 財政状態（個別）の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
18年12月期第4四半期	44,100		34,161		77.5		14,373	79
17年10月期	84,170		69,085		82.1		29,068	38

（注）①平成18年12月期は決算期変更により平成17年11月1日から平成18年12月31日までの14ヶ月となっております。

②平成17年10月期の数値につきましては、従来の「株主資本」を「純資産」の欄に、「株主資本比率」を「自己資本比率」の欄に、「1株当たり株主資本」を「1株当たり純資産」の欄に記載しております。

[参考]

平成18年12月期通期業績予想（平成17年11月1日～平成18年12月31日）

平成18年12月期通期業績予想（14ヶ月）につきましては、子会社の動向等不確定な要因があることから進捗を十分に鑑み、業績が明らかになり次第開示させていただきます。

個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円・単位未満切捨)

科目	当第4四半期 会計期間末 (平成18年10月31日)		前事業年度末 (平成17年10月31日)		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金	847,782		8,620,608		△7,772,826	
2 売掛金	593,112		1,011,109		△417,997	
3 たな卸資産	82,630		29,071		53,559	
4 コンテンツ資産	1,117,943		1,428,696		△310,753	
5 短期貸付金	5,990,200		6,514,815		△524,615	
6 その他	1,102,485		836,630		265,855	
貸倒引当金	△5,751,110		△1,003,338		△4,747,772	
流動資産合計	3,983,045	9.0	17,437,591	20.7	△13,454,546	△77.2
II 固定資産						
1 有形固定資産	24,794	0.1	32,144	0.1	△7,350	△22.8
2 無形固定資産	346,815	0.8	605,242	0.7	△258,426	△42.7
3 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	485,000		594,760		△109,760	
(2) 関係会社株式	38,939,684		63,278,801		△24,339,117	
(3) 関係会社出資金	176,543		—		176,543	
(4) 長期貸付金	2,244,812		2,094,446		150,366	
(5) その他	358,470		127,717		230,753	
貸倒引当金	△2,458,306		—		△2,458,306	
投資その他の資産合計	39,746,204	90.1	66,095,725	78.5	△26,349,520	△39.8
固定資産合計	40,117,814	91.0	66,733,111	79.3	△26,615,297	△39.9
資産合計	44,100,859	100.0	84,170,703	100.0	△40,069,843	△47.6

科目	当第4四半期 会計期間末 (平成18年10月31日)		前事業年度末 (平成17年10月31日)		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減比 (%)
(負債の部)						
I 流動負債						
1 買掛金	321,951		644,897		△322,946	
2 短期借入金	7,215,935		12,000,000		△4,784,064	
3 未払金	2,233,898		1,102,141		1,131,757	
4 その他	143,509		1,330,996		△1,187,487	
流動負債合計	9,915,295	22.5	15,078,038	17.9	△5,162,742	△34.2
II 固定負債	24,083	0.0	7,268	0.0	16,815	231.4
負債合計	9,939,379	22.5	15,085,306	17.9	△5,145,927	△34.1

科目	当第4四半期 会計期間末 (平成18年10月31日)		前事業年度末 (平成17年10月31日)		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減比 (%)
(資本の部)						
I 資本金	—		39,561,857	47.0	—	
II 資本剰余金						
1 資本準備金	—		28,877,808		—	
2 その他資本 剰余金	—		10,685,093		—	
資本剰余金合計	—		39,562,902	47.0	—	
III 利益剰余金						
1 利益準備金	—		—		—	
2 四半期(当期) 未処分利益	—		△9,595,285		—	
利益剰余金合計	—		△9,595,285	△11.4	—	
IV その他有価証券 評価差額金	—		△42,000	0.0	—	
V 自己株式	—		△402,077	△0.5	—	
資本合計	—		69,085,396	82.1	—	
負債、資本合計	—		84,170,703	100.0	—	

科目	当第4四半期 会計期間末 (平成18年10月31日)		前事業年度末 (平成17年10月31日)		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減比 (%)
(純資産の部)						
I 株主資本						
1 資本金	39,561,857	89.7	—		—	
2 資本剰余金						
(1) 資本準備金	9,890,464		—		—	
(2) その他資本 剰余金	19,720,654		—		—	
資本剰余金合計	29,611,119	67.1	—		—	
3 利益剰余金						
(1) 利益準備金	—		—		—	
(2) その他利益 剰余金	△34,550,253		—		—	
利益剰余金合計	△34,550,253	△78.3	—		—	
4 自己株式	△402,077	△0.9	—		—	
株主資本合計	34,220,645	77.6	—		—	
II 評価・換算差額等						
1 その他有価証券 評価差額金	△59,165		—		—	
評価・換算差額等 合計	△59,165	△0.1	—		—	
純資産合計	34,161,480	77.5	—		—	
負債、純資産合計	44,100,859	100.0	—		—	

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円・単位未満切捨)

科目	当第4四半期 会計期間 (自 平成17年11月1日 至 平成18年10月31日)		前事業年度 (自 平成16年11月1日 至 平成17年10月31日)		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減比 (%)
I 売上高	2,786,347	100.0	4,059,031	100.0	△1,272,684	△31.4
II 売上原価	1,799,527	64.6	1,595,998	39.3	203,528	12.8
売上総利益	986,820	35.4	2,463,032	60.7	△1,476,212	△60.0
III 販売費及び一般管理費	3,318,064	119.1	3,007,993	74.1	310,070	10.3
営業利益	△2,331,243	△83.7	△544,960	△13.4	△1,786,282	—
IV 営業外収益	965,868	34.7	214,193	5.2	751,674	350.9
V 営業外費用	305,784	11.0	228,453	5.6	77,331	33.8
経常利益	△1,671,160	△60.0	△559,220	△13.8	△1,111,939	—
VI 特別利益	870,845	31.3	—	—	870,845	—
VII 特別損失	33,740,116	1,210.9	10,397,139	256.1	23,342,977	224.5
税金等調整前四半期 (当期)純利益又は 税金等調整前四半期 (当期)純損失(△)	△34,540,431	△1,239.6	△10,956,360	△270.0	△23,584,071	—
税金費用合計	9,821	0.4	62,228	1.5	△52,406	△84.2
四半期(当期)純利益 又は四半期(当期) 純損失(△)	△34,550,253	△1,240.0	△11,018,588	△271.5	△23,531,664	—